

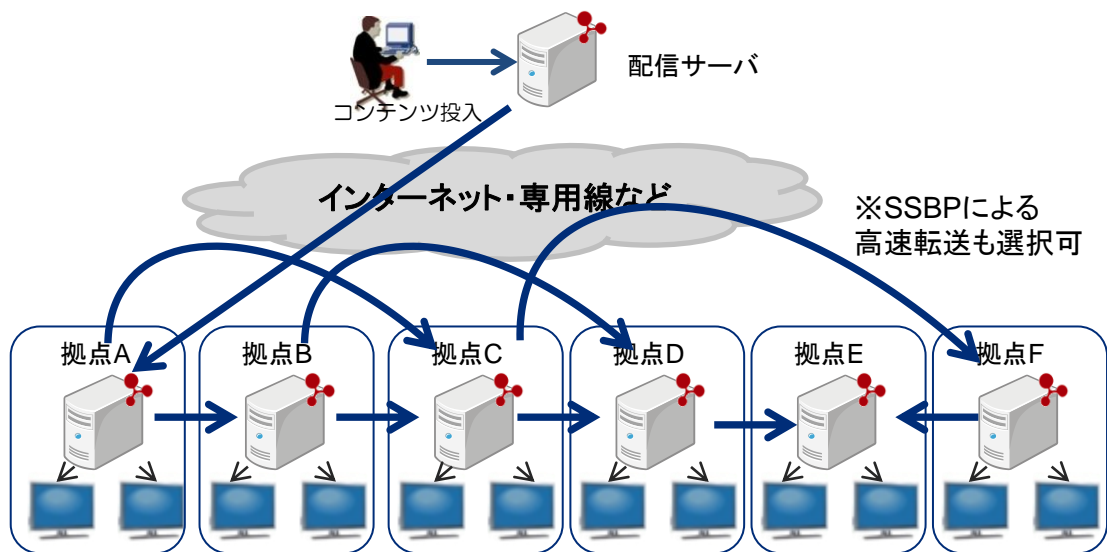
# SkeedDelivery™

多段転送・マルチパス  
で高速性、経済性  
に優れた配信を実現

リアルタイムでの配信  
状況確認や配信制御  
機能を装備

グローバル配信機能  
強化で、広域での  
高速配信が容易に

1. 配信元の回線幅やサーバ増強コストを抑え、驚異的な  
スピード※<sub>1,2</sub>で大容量ファイルの一斉配信を実現！
2. 高速データ伝送プロトコル※<sub>3</sub>を搭載しグローバル配信機能強化 **NEW!**



※1: 日本特許第5724154号、欧州特許EP3012742

※2: 配信元の実行帯域と、拠点側の実行帯域が同じ場合、基本的に拠点数分の1の配信時間短縮を実現します

※3: Skeedの独自開発した高速データ伝送プロトコルSkeedSilverbulletProtocol

## SkeedDelivery™の主な用途例

リテール・  
サービス業



複数店舗へのデジタルサイネージコンテンツ配信  
大規模スーパー、コンビニへのデジタル配信

大企業・  
グループ企業



支社・支店・グループ企業へのコンテンツ配信  
例) eラーニングコンテンツ、経営層の講話などの配信に

製造業・  
保守サポート



製品マニュアル・カタログ・サポート資料の配信  
例) 全国の自動車販売店向けデジタルカタログの一斉配信

娯楽・  
メディア



映像産業におけるコンテンツ配信  
例) 映画館への作品・広告作品などのコンテンツ配信

## 機能一覧

### 主要機能

- 配信先の拠点間でのP2P通信により配信元のデータ転送量を削減し全拠点への配信時間を短縮
- 常設の拠点・端末へのプッシュ型配信に最適化
- 過去の実績や最新の配信状況をもとに効率のいい経路選択と順序を自動計算
- 過去に配信したファイルやブロックデータのキャッシュを再利用してデータ転送量を削減
- 配信中のファイル破損の回復や改ざんの検出により配信データを整合
- 配信アルゴリズムを広域配信向けに調整して、グローバル配信の最適化を実現
- 独自高速データ伝送プロトコル SSBP(Skeed SilverBullet Protocol)の搭載(オプション)

詳細機能		概要
配信制御機能	配信先指定	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 配信ごとに、複数の配信先を個別に指定</li> <li>✓ 配信ごとに、配信先におけるファイルの格納先を指定</li> <li>✓ あらかじめ登録された配信先拠点・端末の中から配信先を任意に選択</li> <li>✓ 複数の配信先をグルーピング指定</li> </ul>
	配信ファイル指定	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 特定のファイルまたはフォルダ配下の全てのファイルを配信</li> <li>✓ 配信済みファイルを同じまたは異なる配信先に再配信</li> </ul>
	時間帯指定	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 配信ごとに、配信時間帯を指定</li> <li>✓ 設定した配信時間帯に送り切れなかったデータは翌日の同じ配信時間帯に、途中から配信再開</li> </ul>
	回線帯域制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 端末ごとに利用可能な上りおよび下り回線の帯域を制限</li> </ul>
	多段転送先制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 多段転送を事前に定められた拠点間のみで通信を制御</li> </ul>
	セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 配信経路および配信先のキャッシュを暗号化</li> </ul>
管理機能		<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ Web画面から配信の指示操作</li> <li>✓ Web画面から配信状況や配信履歴を閲覧</li> <li>✓ 配信元から配信に失敗した配信先を検知</li> </ul>
システム連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ RESTful APIによる外部システムとの連携が可能</li> </ul>

## 推奨環境

		対応OS
対応プラットフォーム	配信管理サーバー	Red Hat Enterprise Linux 6/7 CentOS 6/7 Windows Server 2012/2016/2019
	クライアントノード (配送作成機能あり)	Red Hat Enterprise Linux 6/7 CentOS 6/7 Windows Server 2012/2016/2019
	中継ノード/ クライアントノード (配送作成機能なし)	Red Hat Enterprise Linux 6/7 CentOS 6/7 Windows Server 2012/2016/2019 Windows 8.1/10
動作環境	Oracle Java 8(Java Runtime Environment 8)	

- Windows Server、Windows 各OSは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Red Hatは、米国Red Hat, Inc. ならびにその子会社の登録商標です。
- Javaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- 記載の製品名は各社の登録商標もしくは商標です。



販売元：  
株式会社Skeed  
〒153-0063 目黒区目黒1-6-17 Daiwa目黒スクエア5F  
TEL : 03-5487-1033 FAX : 03-5487-1037  
<http://www.skeed.co.jp> E-mail : [sm\\_ml@skeed.co.jp](mailto:sm_ml@skeed.co.jp)

掲載情報は2020年5月時点のものであり、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。